

桑名市パブリックリレーションズ業務委託 にかかる公募型プロポーザル基本方針

1 事業の目的

本市では、市総合計画において「世界に向けて開かれたまち」を7つのビジョンの一つに掲げており、「国際化の推進」を目指しています。コロナ禍においては、国際化に向けた交流事業等の実施が困難な状況となっていました。現在は、海外との行き来も再開しており、国際化推進の機運も高まっています。

また、SDGsの観点で本市の将来を持続可能なものにするためには、本市が「訪れたいまち」「住み続けられるまち」とならなくてはならず、人口減少対策、雇用創出や労働力の確保、インバウンド促進等の諸課題にも対応していかなければなりません。

そこで、本事業では、今までにも本市の魅力を発信してきた「パブリックリレーションズ事業」をさらに進化させ、国内への情報発信に留まらず、国際化に向けたターゲットへ世界共通言語の英語による情報発信を積極的に行い、関係性の構築を図ることを目的とします。

これまで行ってきた「桑名ブランド」のPRによって培ったノウハウも活かしつつ、関係人口や定住人口の創出、地域経済の活性化、地方創生の実現をグローバルな視点で取り組むことで、「世界から選ばれるまち」として持続可能なまちづくりを目指します。

2 公募型プロポーザル方式採用理由

桑名市パブリックリレーションズ業務は、本市が持つ魅力、価値、潜在能力の付加価値を高めて発信し、英語を使う方々との関係性の構築を図るという創造力、経験等が必要な業務である。そのため、創造力、発想、課題解決方法及び取り組み体制等の提案によって契約相手先候補者を決定するプロポーザル方式を採用することが適切であると考えます。

3 期待される効果

本市の魅力・価値を最大限に引き出し、英語を使う方々に対して情報を発信、継続的な関係性を構築することで、「桑名」に対する関心が高まり、以下の効果（イングリッシュ・フレンドリー・シティの実現）が期待される。

(1) 市における効果(持続可能なまちづくりの推進)

本市の魅力を感じていただき海外からの関心が高まることで、関係人口、定住人口の増加、企業立地の促進等が期待でき、市の活力が高まるとともに持続可能なまちづくりに繋がる。

(2) 地元産業における効果(地域経済の活性化)

インバウンド効果が高まることで、地域商品の販売促進や観光等、地元産業への波及効果が期待でき、地域経済の活性化に繋がる。

(3) 市民における効果(多文化共生理解の促進)

市民がグローバルな感覚を持つことで、国際化、多文化共生の促進に繋がる。

4 事業スケジュール（予定）

公募要領の発表・受付開始	5/31
質問受付期間	5/31～6/10
質問回答日	6/14（予定）
参加表明書受付期間	5/31～6/20
プロポーザル参加要請書の通知	6/24（予定）
企画提案書受付期間	6/24～7/23
審査実施日	7/31
事業者の決定	8月上旬（予定）
契約締結日	8月上旬（予定）

5 審査方法

審査委員会を設置し、企画提案書の内容とプレゼンテーション等により、本事業の趣旨の理解度、事業計画、価格等について総合的に判断し、契約相手先候補者を決定する。